

(別添 10)

指定管理者による公の施設の管理運営状況

令和 5 (2023) 年度

施設名	とちぎ明治の森記念館
施設所管課	県土整備部道路保全課
指定管理者	那須塩原市 (法人番号 8000020092134)
指定期間	平成 31 (2019) 年 4 月 1 日～令和 6 (2024) 年 3 月 31 日

1 施設の概要

施設所在地	那須塩原市青木大字大輪地原27-2462外
施設の概要	① 敷地面積：727.31 m ² 建築面積：616.45 m ² ② 部 屋 数：居室等 12、浴室 1、台所 1、物置・納戸 (6+2) 屋根裏部屋2、地下室2、ホール2 (合計28部屋)
業務内容	① 出入口鍵の開閉、日常の清掃、警備、地域情報に係る展示情報に係る一切の管理業務 ② 法定設備点検（電気・消防）及び定期清掃業務 ③ 設備や照明に係る電気料金及び設備に係る上下水道料金の支払業務 ④ 観覧料の徴収に関する業務 ⑤ 利用者に対する便宜に係る業務 ⑥ 地域情報に係る展示物（資料や生活用品等の展示替え）等効率的な利用運営業務 ⑦ 管理運営業務に付帯する業務

2 収支の状況

令和 5 (2023) 年度

(千円)

収入			支出		
指 定 管 理 ※2	指定管理料	4,591	指 定 管 理 ※2	事業費	
	利用料金収入			管理運営費	4,298
	その他収入※1			人件費	4,481
				その他支出※1	
	合計	4,591		合計	8,779
指定管理業務収支差額①					
▲4,188					
自主事業			自主事業		
自主事業収支差額②					
収支差額 (①+②)			▲4,188		
備考 (※1 その他収入の主なものを記載)			備考 (※1 その他支出の主なものを記載)		

※2 指定管理業務に係わるもののみに計上する。

令和 4 (2022) 年度 (前年度)

(千円)

収入			支出		
指 定 管 理 ※2	指定管理料	4,591	指 定 管 理 ※2	事業費	
	利用料金収入			管理運営費	4,625
	その他収入※1			人件費	4,079
				その他支出※1	
	合計	4,591		合計	8,704
指定管理業務収支差額①					
▲4,113					
自主事業			自主事業		
自主事業収支差額②					
収支差額 (①+②)			▲4,113		
備考 (※1 その他収入の主なものを記載)			備考 (※1 その他支出の主なものを記載)		

※2 指定管理業務に係わるもののみに計上する。

3 利用状況

施設名	項目	令和4（2022）年度 （前年度）	令和5（2023）年度
とちぎ明治の森記念館	開館日数	332日	330日
	利用人数	13,328人	10,233人

4 サービス向上に向けた取組

- ・生活用品、写真、古文書等を展示している。
- ・研究機関からの問い合わせの際には、那須野が原博物館を案内し、連携して迅速に対応している。
- ・感染拡大防止対策として、こまめな換気や消毒を行っている。
- ・来館者の意見を記録し、迅速なサービス向上につなげている。

5 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法															
・ 観覧料徴収業務時の聞き取り															
・ 利用者アンケート															
○結果															
回答者 4 6 3 名															
	1 年齢	2 性別	3 居住地	4 きっかけ	5 来館回数	6 窓口対応	7 清掃	8 入館料	9 展示	10 再度来館	11 日本遺産	12 開拓の歴史	13 認定	14 講座参加	15 誇り
	10代以下	男性	那須塩原市内	知人	始めて	満足	満足	高い	満足	来たい	知っている	知っている	知っている	参加したい	誇りに思う
1	75	184	39	91	394	405	422	9	325	185	341	33	76	121	209
	16.2%	39.7%	8.4%	19.7%	85.1%	87.5%	91.1%	1.9%	70.2%	40.0%	73.7%	7.1%	16.4%	26.1%	45.1%
	20～30代	女性	那須地区	市HP	2回目	やや満足	やや満足	やや高い	やや満足	来たい	知らない	知っている	知らない	どちらともいえない	少し思う
2	94	274	16	26	35	35	29	5	111	255	121	144	385	289	193
	20.3%	59.2%	3.5%	5.6%	7.6%	7.6%	6.3%	1.1%	24.0%	55.1%	26.1%	31.1%	83.2%	62.4%	41.7%
	40～50代	その他	県内	旅行雑誌	3回目	どちらでもない	どちらでもない	適切	どちらでもない	思わない		知らない		あまり興味がない	あまり思わない
3	148	3	55	76	14	23	9	264	21	20		284		50	49
	32.0%	0.6%	11.9%	16.4%	3.0%	5.0%	1.9%	57.0%	4.5%	4.3%		61.3%		10.8%	10.6%
	60代以上		県外	インターネット	4回目以上	やや不満	やや不満	やや安い	やや不満						思わない
4	145		352	100	19	0	0	45	3						7
	31.3%		76.0%	21.6%	4.1%	0.0%	0.0%	9.7%	0.6%						1.5%
				その他		不満	不満	安い	不満						
5				169		0	0	140	1						
				36.5%		0.0%	0.0%	30.2%	0.2%						
	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答
	1	2	1	1	1	0	3	0	2	3	1	2	2	3	5
	0.2%	0.4%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.6%	0.0%	0.4%	0.6%	0.2%	0.4%	0.4%	0.6%	1.1%
合計	463	463	463	463	463	463	463	463	463	463	463	463	463	463	463

主な利用者意見（苦情・要望）	対 応
・ 展示品が直射日光に当たっていることが心配。	・ 日当たりについては、できる限り展示物に直射日光が当たらないよう、配置や窓の開け閉め等で管理する。
・ もう少し英語の標記が欲しい。	

主な利用者意見（積極的評価）
・ 玄関から清掃が行き届いており大変満足だった。
・ 入館料がとても安く、観覧する方は嬉しい。
・ 青木邸と那須野が原の歴史を少し知ることができた。
・ このような素晴らしい建造物が残っているのは数少ないため、今後も残していってほしい。

6 指定管理者による自己評価

成果のあった取組・積極的に取り組んだ事項・利用者満足度向上への取組
・観覧のお客様に対して積極的に館内のガイドや日本遺産ガイドの案内をした。 ・ウェディングフォトの撮影は事前に日程調整し、館内外での撮影サービスを行っているため、県内外のお客様から大変好評をいただいている。 ・窓口案内人と連絡調整を密にしているため、急なアクシデントにも柔軟に対応できている。 ・那須塩原市観光局の事業で、日本在中アジア観光大使による那須塩原市エリア（青木邸を含む）取材PR活動を行い、誘致促進が図れた。

今後改善・工夫したい事項
・外国人観光客への対応 ・日本遺産認定にからめた積極的なPR ・HPやSNSを活用した更なるサービス向上。

7 所管課室による評価

項目	評価の内容	確認内容・所見等	評価
1. 住民の 平等利用の 確保	① 住民の平等利用が確保されたか。	・適正に確保されている。	B
	② 使用許可に関する権限が適正に行使されたか。	—	—
	③ 高齢者、障害者等に対する配慮はなされたか。また、平等利用が確保できない場合の対応は適切か。	・適切に配慮されている。	B
2. 施設の 効用の最大 限発揮	① 施設の設置目的に沿った業務実施がなされたか。	・適正に実施されている。	B
	② 施設の利用促進、県民サービスの向上が図られたか。	・市主催事業や道の駅「明治の森・黒磯」と連携し、施設の利用促進、県民サービスの向上が図られている。	A
	③ 利用者満足度を把握し、満足度の向上が図られたか。	・平成 27（2015）年度から満足度アンケートを実施。満足度を把握し、満足度向上に取り組んでいる。	B
	④ 利用者からの意見、苦情に対して適切な対応がなされたか。	・適切に対応されている。	B
	⑤ 施設、設備、備品の維持管理や安全管理は適切になされたか。	・適切に管理されている。	B
	⑥ 指定管理者の創意工夫により業務改善等がなされたか。	・日本遺産認定のPRや、観光部門との連携など、業務改善されている。	B
3. 管理を 安定的に行 う物的人的 基礎	① 組織体制は適正か。	・適正である	B
	② 収支は適正でバランスがとれたものか。	・協定上市の負担とされている費用分についてマイナスとなっているが、それを除くとおおむね適正である。	B
	③ 経費の縮減に取り組まれてきたか。	・適切に取り組んでいる。	B
	④ 人材育成は適切に実施されているか。	・適切に実施されている。	B
	⑤ 危機管理体制（事故、緊急時の対応）は確保されているか。	・協定書において緊急時の対応、リスク分担表等を定め、適正に確保されている。	B
	⑥ 県や関係機関との連携体制は確保されているか。	・随時連絡を取り合い、適正な連携体制がとられている。	A
4. 個人情報 保護	① 個人情報の保護についての措置が計画どおり実施されているか。	・適正に実施されている。	B
	② 情報公開は適切になされているか。	・文書等の開示に関する規定を制定し、適切に対応している。	B
5. その他	① 施設の特性にふさわしい自己評価がなされているか。	・適正にされている。	B
	② 自主事業が計画どおりに実施されているか。	・適正に実施されている。	B

	③ イベント等を実施している場合は、地域との連携が図られているか。	・イベントは実施しなかった。	—
	④ 環境への配慮（騒音・光害対策、ごみ削減等）がなされているか。	・適正に配慮されている。	B
	⑤ その他管理運営上の特記事項	—	—

総合的な評価

・施設の管理運営については、館内の整理整頓や清掃、設備点検、簡易修繕を行うなど、適正に実施されている。また、施設の管理に関する各種報告や協議等も迅速に行われている。

・臨時職員による青木邸及び那須野が原の開拓史等の解説は、同邸の歴史的価値等の理解促進に欠かせないものであり、引き続き、利用者の満足度向上を図ること。

・令和５年度は、隣接する道の駅「明治の森・黒磯」が改修のため閉館しているなか、積極的な日本遺産のPRや観光部門との連携により、利用者の確保に取り組んだ。

・今後も、適正な管理運営を維持・継続するとともに、施設のPRの充実及び魅力向上など、より一層のサービス向上を図ること。

※「評価」欄には、以下の指標により判定した結果を記載すること。

- A：事業計画に対して優れた取組となっている。
- B：事業計画どおりの取組となっている。
- C：事業計画に対して劣る取組となっている。
- D：事業計画に対して著しく劣る取組となっている。